

<保護者様>

登園の際には、下記の登園届の提出をお願い致します。

(なお、登園のめやすは、子どもの全身状態が良好であることが基準となります。)

登園届

友愛会保育園園長

園児名 _____

病名「 _____ 」と診断され、

年 月 日 医療機関名「 _____ 」において

症状も回復し、集団生活に支障がない状態と判断されましたので登園致します。

保護者名 _____ 印またはサイン _____

保育所は乳幼児が集団で長時間生活を共にする場所です。感染症の集団発症や流行をできるだけ防ぐことはもちろん、一人一人の子どもが一日快適に生活できることが大切です。

保育所入所児がよくかかる感染症については、登園のめやすを参考に、かかりつけ医師の診断に従い、登園届の提出をお願い致します。なお、保育所での集団生活に適応できる状態に回復してから登園するようご配慮下さい。

病名	感染しやすい期間	登園のめやす
溶連菌感染症	適切な抗菌薬治療を開始する前と開始後1日間	抗菌薬内服後24～48時間経過していること、発熱が治まっていること、発疹がある場合は消失してから
マイコプラズマ肺炎	適切な抗菌薬治療を開始する前と開始後数日間	発熱や激しい咳が治まっていること
手足口病	手足や口腔内に水疱・潰瘍が発症した数日間	解熱し、口腔内の水疱・潰瘍の影響がなく、普段の食事がとれること
伝染性紅斑（りんご病）	発しん出現前の1週間	全身状態が良いこと
ウイルス性胃腸炎（ノロ、ロタ、アデノウイルス等）	症状のある間と、症状消失後1週間（量は減少していくが数週間ウイルスを排出しているので注意が必要）	嘔吐、下痢等の症状が治まり、普段の食事がとれること
ヘルパンギーナ	急性期の数日間（便の中に1か月程度ウイルスを排出しているので注意が必要）	発熱や口腔内の水疱・潰瘍の影響がなく普段の食事がとれること
RSウイルス感染症	呼吸器症状のある間	呼吸器症状が消失し、全身状態が良いこと
突発性発疹症		解熱し機嫌が良く全身状態が良いこと

補足 ①発熱がないとは、登園前24時間38℃を超える発熱が無い。登園当日は体温は37.5℃以下で、活気があり、機嫌もよいこと。②咳が治まっているとは、連続した咳がない、喘鳴(ぜーぜー、ひゅーひゅー)やつらそうな呼吸もないこと。③嘔吐が治まっているとは、登園前24時間嘔吐がない。また登園当日、食事がとれている、顔色が良いこと。④下痢が治まっているとは登園前24時間水様下痢が無く、軟便が1日1～2回程度である、また腹痛がないこと。⑤呼吸器症状が消滅しているとは、連続した咳がない、喘鳴(ぜーぜー、ひゅーひゅー)やつらそうな呼吸もないこと。呼吸の数も多くな、楽な呼吸をしていること。以上はあくまでもめやすであり、診察した医師の判断が優先される。

熊本県小児科医会連絡会にて承認(熊本県小児科医会・熊本市保育園連盟協議) 2023.10改訂版